

No.431 2020年12月13日(月1回発行)

marusin@mbn.nifty.com

## 首都圏がオスプレイ“天国”に



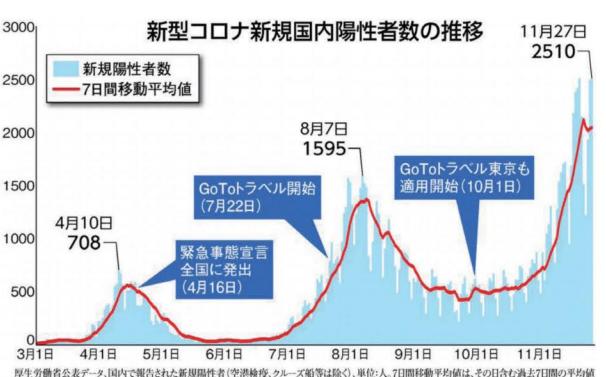
市民集会で「オスプレイいらない」のプラカードを掲げる参加者。前列は日本共産党中央委員会の志位和夫委員長。



## 木更津駐屯地は米軍から「間借り」

木更津駐屯地は自衛隊が使われ、首都圏は日米オスプレイの拠点にされかねません。

自衛隊のオスプレイが11月、試験飛行を開始しました。今後、関東一帯へと飛行範囲を広げ、来年には船橋市の習志野演習場での訓練も予定されています。木更津駐屯地のオスプレイ整備能力も、同時に3機から10機へ3倍化されています。木更津駐屯地は、首都圏は日米オスプレイの拠点にされかねません。



新型コロナ「第3波」で、マスクや手洗い、3密回避など従来からの感染対策は大前提です。一方、いま大事なのは、感染していない無症状のため自覚なく感染を広げている人を社会的PCR検査で発見し、保護・追跡することです。

そのため感染多発地域で住民など全員を対象にした検査や、医療や介護施設などで利用者・職員すべての定期的な検査が必要です。その際、費用は国が全額負担することが検査数を増やすカギとなります。

日本医師会の中川俊男会長は「G o T o トラベル」

## 新型コロナ「第3波」の抜本的強化は急務

### オスプレイいらないと市民が集会

が、来年度以降、整備機体数を増やし、自衛隊のオスプレイも含めて整備能力を3倍に強化します。そのため防衛省は来年度予算に84億円を計上し整備用格納庫を新たに2棟建設する計画です。

がすべてそろいます。自衛隊の17機とあわせ、首都圏は50機を超えるオスプレイが50機を超えるオスプレイが集まり、木更津が一大拠点とされます。

米軍は2023年以降、海軍のオスプレイ整備も木更津で行なうとしており、日本に配備されるオスプレイは、沖縄の海兵隊24機、東京横田基地の空軍10機、これに海軍が加わることで、米軍が採用している3種のオスプレイ

がすべてそろいます。自衛隊の17機とあわせ、首都圏は50機を超えるオスプレイが集まり、木更津が一大拠点とされます。

がすべてそろいます。自衛隊の17機とあわせ、首都圏は50機を超えるオスプレイが集まり、木更津が一大拠点とされます。

「オスプレイいらない！習志野・八千代・船橋市民集会」が開かれ600人が参加。日本共産党中央委員会の志位和夫委員長や員など政党代表も連帯のありました。

こうした中で11月7日、「オスプレイいらない！習志野・八千代・船橋市民集会」が開かれ600人が参加。日本共産党中央委員会の志位和夫委員長や員など政党代表も連帯のありました。

## 陸自オスプレイが試験飛行を開始

自衛隊オスプレイの試験飛行が始まりました。木更津ではオスプレイの整備能力を3倍化する計画が進められており、首都圏が日米オスプレイの一大拠点とされかねません。

11・1	▼上山町を訪問
11・2	▼地区常任委員会
11・3	▼急な段階調査
11・4	▼革新懇話会
11・5	▼オスプレイ宣伝／東葉線関係会議
11・6	▼赤旗チエック
11・7	▼オスプレイいらない市民集会
11・8	▼高齢施設相談
11・9	▼地区常・高齢者相談／九条の会宣伝
11・10	▼どこ空フナバシ宣伝／生健会世話人
11・11	▼政府予算要望／国保よくする会／民主青年同盟班会議
11・12	▼医療関係会議／医療懇談
11・13	▼高齢施設懇談／赤旗チエック／津田沼革新懇／運動懇談
11・14	▼地区総会／大穴南語る会／Cゼミ
11・15	▼「行革」会議／行革／宣伝
11・16	▼地区常任委員会
11・17	▼防衛省聞取り／前原西支部土曜日曜版編集長
11・18	▼昼夜休み津田沼
11・19	▼行田ミニツドイ赤旗日曜版編集長
11・20	▼いつせい宣言／県委員会会議
11・21	▼高郷支部総会／二和地域訪問／船橋平和委員会学習講座
11・22	▼赤旗チエック／飯山満・西習志野・夏見訪問
11・23	▼芝山・大穴北
11・24	▼どこ空フナバシ高根台訪問／宮本集い
11・25	▼山ミニ集い／医療懇談／船橋原水協定
11・26	▼地区常任委員会
11・27	▼赤旗チエック
11・28	▼志野・夏見訪問
11・29	▼どこ空フナバシ大穴北報告／宮本集い
11・30	▼シ対市署名提出